

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構の組織改正に係る保安規定変更認可申請に関する行政相談（2）

2. 日時：令和6年2月9日（金）10時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁10階会議卓A（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

加藤上席安全審査官、真田主任安全審査官、本多主任安全審査官、
上野管理官補佐、篠田係長、水野係員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 統括管理室 次長 他10名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

6. 資料

資料1：原子力機構の組織改正に係る保安規定変更認可申請について

資料2：本部組織変更に伴う保安規定と許可申請書との整理表（原子力科学研究所 原子炉施設保安規定と原子炉設置変更許可申請書との整理表）

資料3：本部組織改正に伴う保安規定変更方針（原子力科学研究所 原子炉施設の例）

資料4：保安規定の改正に伴う、審査中及び審査予定の許認可案件への影響と対応について

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	これぐらい警告になりましたので本日、JAの組織改正の学生相談ということで2回目始めていきたいと思います。本日はですね、前回の1月31日の行政相談を1件は、行政、
0:00:16	四つほど依頼をいたしまして組織改正の概要と、右側までのスケジュールに向けた、
0:00:24	全規程の変更認可申請出した場合の認可に向けた希望スケジュールと、また組織改正の概要とあと許可との性との関係の整理ですね、そこを説明していただきたいというふうにお問い合わせをいたしております。本日はその四つについて
0:00:39	資料を準備していただいておりますので、まずそれを一通り説明をいただきたいと思いますので、お願いします。
0:00:45	全部ご利用をお願いします。ありがとうございます。伊藤でございます。それでは資料に沿って説明させていただきます。
0:00:58	まず今日、
0:01:02	今回の組織改正に係る江藤会長の変更認可申請の概要ということで、前回の行政相談で、いくつかですねコメントとか、確認事項、言われ、
0:01:15	公表させていただきまして、多くはそもそもこの組織改正ってどんなものと、その考え方と、そういったところに類するコメントが遠からずしておりますけども、そこを含めてですね。
0:01:29	ちょっともう一度ですね、資料としては前回行政相談資料のブラッシュアップ版といえますか、改訂版という形で、
0:01:38	教育組織改正の、
0:01:40	説明をさせて、まずさせていただきたいと思います。吉井委員。資料1は、
0:01:47	でございます。
0:01:49	原子力機構の組織改正に係る保安規定変更認可申請について、質疑ございます。
0:01:57	現状ある等も踏まえると、基本はですね、本ありますように原子力、原子力技術を最大限利用して雑感司会を実現すると。
0:02:10	こういった課題にチャレンジを進めてございまして、着実かつ効果的に成果を創出するために組織を改正したい。
0:02:18	いうことを考えてございます。もちろんその中にはいわゆる保安組織もですね、見直されることですから、保安規定の改正もが必要となるということで、改正をしたいというふうに考えてございます。
0:02:31	まず機構の後、まずこの組織改正自体の概要でございますけども、基本的な考え方としてはですね、組織における責任所在の明確化と。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:42	意思決定の迅速化、そういったところを念頭に置いてまして、組織改正を行う組織はどのようにこのをこれから順番に説明いたします。まず一番、安全の方から申し上げますと、
0:02:57	安全核セキュリティ管理体制の強化ということで、この最高安全核セキュリティ責任者、これをこれは新設です。あと新たに通す設置いたしますこれは後、この、
0:03:09	お勤めの人が人が1人ということでこれは組織ではなく、ポジションといいますか、役職ですので、組織ではないので伺えるですとか、
0:03:20	直接部下がいるとかいわゆる最高でない安全核セキ責任者の確保、その下に敷設するものではなくて、こういったポストでございまして、その安全最優先の体制の強化と、
0:03:32	いったことで機構全体の安全と核セキュリティを担うといったものでございます。ここについて保安規定の後ろの方でまたご説明したいと思います。
0:03:42	これは全体の話ということで済みます通り(2)番は、拠点所長が執行責任を担うという体制を構築するというでございまして、現状はですね理事を、
0:03:55	を部門長とする匿名性でございまして、引き続き質疑、
0:04:06	そのうちで*なんてホームページのURLを与えてますけども、いわゆる公開ですので、こちらご覧いただきますので、今ほど言われるまで来ないので、
0:04:20	資料、
0:04:23	五名体制が交代されてございます。
0:04:32	どうぞ、はい。
0:04:37	ございまして、これが市原子力機構の他のホームページに、当政策でございませぬ。吉崎武本の左側のところにですね、いわゆる役員、
0:04:50	オーダー書いてございまして理事長副理事長理事が6名、それから監事が2名から衛藤理事長主席補佐がおりますこのこの役員の体制のもとにですね、
0:05:02	上から直接小椋ぶら下がってですね、直接後押し軽減等に繋がっているのがまず、本部組織その町とですね、本部組織というのがありまして、いわゆる安全核セキュリティ統括部、ここになります。植田理事長の下にいます。
0:05:20	いったところで、こういったいわゆる本部組織がありまして、それからこの音声といいますのはその右が右がですね、三つの塊がありまして、本間小のところに、
0:05:31	三つですねかぎ括弧で部門組織って書いてございますけども、その下にですねすぐの人に福島研究開発部門。
0:05:40	それから、その塊の下に、安全研究防災支援部門。
0:05:46	その塊の下に原子力科学研究部門、あと二つ下の下にあると永見となるので、隣になってますけども右上に行きまして高速炉新型炉研究開発の。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:57	から核燃料学園の研究開発部門、敦賀廃止措置実証部門、この三つの部門があります。この三つの部門はそれぞれ部門としての独立性これ解釈を学べてますけども、それぞれが理事長の下に入ります。
0:06:12	本部組織の、それぞれ理事長の下に入る執行の部門組織の理事長の下に入るという、こういったその部門にですね、研究開発の部門があります、生駒でござい制度の研究開発活動が行われ、それから現行の組織でございます。
0:06:30	この図面制をですね廃止します。
0:06:35	配島市長。
0:06:37	理事は経営としての、すいませんというのはこの部門の部門長は理事、この6名の理事の中で、岩谷さんに各部門持つてる。
0:06:50	この形でございますけども、もう廃止しますと理事は部門長、院長となりますから、理事は経営としての監督責任を担って理事長及び副理事長を補佐して、
0:07:01	理事長が指定することも処理するというようなハッチング。
0:07:05	詰めまとまりますのでこの五番の下に年末の線が、例えば、経営院長武内木場さんの昨年上載藤原県職場もんじゅ部門の部門長の世良西谷、木崎です。そういう体制でございますけども、
0:07:21	これをなくなりますんで、所長は衛藤理事長のすぐ下に来るような体制に報告あります。で、拠点所長には衛藤リソースですね、リソース、体制整備、その他拠点におけるすべての権限が付与されて、所長は事業。
0:07:38	の拠点事業の執行責任を担うということで統合された経費に基づいて、自拠点の業務執行を管理する、安全確保。
0:07:50	それから、いわゆる研究活動政府装置の責任を持ち、拠点長ですね、所長が言うような形になります。でもその拠点間の優先順位とか、そういうところにつきましても
0:08:03	いわゆる、その上にいる理事長ですね、医長が決定するということではそこは経営の話で、経営等、確保していく理事長がこれこの言葉使われてます経営等管理の分離、管理といういわゆる執行。
0:08:17	のことでですね、いわゆる研究会社の業務の執行です、指定と管理の分離するといった体制でございます。
0:08:25	それから報告3番の組織改造構想の削減で5ヶ月から3階層に削減するというお話をさせていただきましたが今現状御会葬と呼んでるのは、いわゆる部門長がいて、拠点長がいて、拠点の中にはセンター長がいて、部長がいて課長が平均、
0:08:42	そういった御会葬これまでのお話の通り、まず深山となりますので1年1回、それから新拠点の中と。
0:08:52	所長センター分買ってあったのを、共選等なんです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:56	そこの改正を減らします。そうすると、所長。
0:09:00	部長課長、その3階層になる。そういったものでございます。
0:09:05	拠点長はですね、1本になっておりますので自拠点の運営管理責任があります。これを明確化しますから、意思決定もこの意思決定とあわせ、次のところにありますけどいわゆる業務の決定ですね、草野副所長そう業務の最終決定。
0:09:22	そのルート決定の改正をさせていただき、経営本部の高坂委員のところのレベルでここ、部長国分センター長ここまで所長ここまで順調がここまであったのを、
0:09:33	数減らしますから。
0:09:35	拠点承認による、佐野税所内の最終決定までのプロセスがどんどん短縮されますし、資料センター長ここまで物、あくまでここもう部長がここまで積む所長ですかということで、
0:09:49	範囲を、
0:09:51	確認した上で、最終的には、
0:09:55	北本です。
0:09:58	両括弧メンバー、事業戦略策定組織横断的事业推進機能の設置と本部組織の再建、ちょっと長いですけども、両、三つの領域と言ったものでございます。
0:10:08	この三つの領域とと申しましたので、この辺は当然アクセス名称を、エネルギー、4、2ページの上ですね、エネルギー研究開発領域。
0:10:20	いわゆる戸塚区燃料サイクルにした新型炉ですね、そのところがするとか、そういったものを研究開発領域、それから研究開発力、
0:10:31	研究開発力強化領域、それをいわゆる基礎研究基盤研究基礎基盤研究とほぼ実用化と言いました社会実装、そういったところと進めていく。とりあえず、
0:10:43	それからバックエンド利益を超えた廃止措置、廃棄物の処理処分施設等、それから、福嶋技術福嶋線、そういったところをやる、行う、いわゆるバックエンド、この三つの取引で領域長が理事とします。を設置します。4基調が各領域法、いわゆる
0:11:03	事業戦略でね、研究開発の事業戦略とかその新たなスキーム、そういったものを策定して行って、実行する拠点ですから、各拠点長と連携のもと、拠点間の総合調整からその拠点をこの研究会を研究されているというものをこの調整をやる。
0:11:20	ということで組織横断的な研究活用を推進する役目を担います。
0:11:25	現在の5年生ではですね、いわゆる部門長が、合同の事業戦略の決定等、その拠点の業務の執行管理とか、南川調整、そういうところ。
0:11:36	になってございましたけども、この新京成では、いわゆる領域長が大きなその研究開発領域の中の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:43	中で、事業戦略決めたりとか総合調整とか、
0:11:47	やったりしますんで、実際のその事業ですね、研究開発の安全管理も含め、
0:11:53	そういった事業体が事業執行管理の責任を拠点所長がやるということで、領域、領域等拠点っていうのを、役割を明確にして、今までその部門長である理事からそんな度を持っていて、
0:12:06	というようなところを明確にしたと。
0:12:08	言ったところでございます。
0:12:10	次のポツは今度本部組織の再編の話でございまして、
0:12:14	強化ですね障害とか人材とかそういったところの強化、事務機能の連携を高めて、歩 Honda 本部組織の役割である、いわゆる薬局への支援体制を強化するというので、
0:12:26	まず、それから江藤。
0:12:29	ごめん。
0:12:31	泊鶴の排泄実証部門。
0:12:34	ここにはですねツールド排水実証本部というのが部門の下にありまして、鶴田地区のですね、いわゆる本部的な組織があります。
0:12:43	ところをなくなりますんでそれが、本部組織である鶴が事業本部に統合すると、そういった別途限界もあります。それから 9 分の 11 号の経過の中には、財務部と契約を競合して財務計画部。
0:12:58	例えばその調達業務を、財務計画に統合して、上は予算執行等契約っていうふうに施設にかかるので、そこはもう一つの図でもって、下、管理機能を強化していくと。
0:13:10	そういったわけです。これらはですね、この領域ってのはその事業戦略機能として、
0:13:17	その他の本部組織は経営管理事業とか、事業支援機能のいずれも理事長吉谷設置される、いわゆる本部組織、ちょっと繰り返しになってますけど本部組織。
0:13:30	ということで衛藤理事長の支援、機構全体小田切組織っていうのは、いわゆる本部組織の機能とか役割でございまして。ここまでが全体でございまして。
0:13:44	それからこの組織体制のもと、この本地点が具体的に方案組織静岡にされたというところをご説明をします。この際項目(1)番、酒匂神栗城責任者の設置でございまして。
0:14:00	これは新設ですね、これを新たに設置します。先ほど申しますけども、ちょっと具体的には原子機構のですね、原子力施設、炉規法に基づいて許可認可をいただいている原子力施設の保安に係る病院の最高責任者。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:17	もちろんそのトップの鳥井下条委員、理事長に責任があります。理事長の責任のもと、その理事長をですね強かに補佐して、安全総括セキュリティのところ、実際になって、
0:14:30	津久井委員長の責任の鳥山理事長を補佐する。
0:14:34	役割でございます。
0:14:37	それから、両国の間は管理責任、いわゆるQMSの管理責任者、これの一元化でございます。これまでですね
0:14:47	研究所、各拠点の管理責任者というのは拠点担当理事でした。これ保安規定に求められてますけども、前回通りでございましたけども、その管理責任者ですね、管理責任者を、突然胎児心拍、
0:15:02	法律事務所とか1人の文がございますので、一元化しまして監査プロセスを除く本部を管理責任者等とともにですね、この一元化して、安全核セキュリティ統括本部担当理事、
0:15:18	安全核セキュリティ統括部長をやってるんですけども、これから監査プロセスを除くすべての管理責任者をして支援いたします。内に監査プロセスを除くのは、
0:15:30	奥監査いわゆるそのQA給水活動を監査する側なので監査をする場と監査をされるかは、いろんのは、何か独立性。
0:15:42	そこを保つために監査プロセスの管理責任者別におきます。これは従来通り、今後も書いてありません。
0:15:49	いうことでございます。
0:15:51	それから許可申請書との関係につきましてはこの前、県別の資料で、用意してございますけども、あらまだけ申し上げると、品質管理計画に書いておいて、本活動の実施部門長管理責任者といったところが定められてございまして現行がですね、担当理事がやって、
0:16:09	経営品質マネジメント室に必要なプロセスを管理することを確認するに責任を下げる思うし、実際の許可も明記されてございまして、この体制は先ほど申し上げましたようにここ。
0:16:21	安全核セキュリティ統括本部担当理事。
0:16:26	担当の提案も来てません。すいません。直します。担当理事がすべての管理責任者になりまして、これらの
0:16:37	業務を通りし、マネージングQMS活動を、
0:16:41	1回行ったところで、です。買戻監査プロセスにつきましては先ほど申し上げました通り監査役と比嘉さんの独立性の観点から、これまで通り統括とします。
0:16:54	それから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:56	組織の見直しにつきましては先ほど調達義務がですね、本活動の本体組織に入ってますので、契約が財務計画に改められるという、それから、もう一度部分ですね鶴部分について
0:17:10	では調達部門がですね敦賀廃止措置実証部門。
0:17:14	の大野下にあります、敦賀アイス実証本部というところに設置されてるので、ここ自体がいなくなりますから、これは広報本部の財務計画の方に移管されます。
0:17:28	総括報告案、堆砂工場の削減の件ですね、決裁改正法の削減につきましては総務全体の話と同じでございますセンター長がなくなりますカトウというのは。
0:17:42	業者ですね青森と人形峠につきましては所長課長に対する、こちらの組織の規模を淡路島については組織で、同じように、具体的に参加しておくことやったりするんですよ。
0:17:54	式亭の記録の、パソコン使ったというか、当然繋がらないので、もうちょっと
0:18:02	大きさにとか、拠点の条件をしていくことに賛成になるところもありますけども参考期間3ヶ所になると。
0:18:10	言ったところで、田崎のところの繰り返しになってますけどもふげんの中につきましてはとる場合措置実証を分解されるのでその下にある本部が、中が、
0:18:21	敦賀事業本部に移管されるというところがあります。
0:18:27	ただ保安規定改正の理由と効果につきましては、
0:18:31	エコパーク全体したらサイトとなってございませんので、簡単に申し上げると理事長のですね、どこまで名称を強化していくといったところ。それから、
0:18:41	その下の段落のずっと最後の辺ですね、拠点の最後の三行のですね拠点の品質マネジメントシステムが必要でして、同じ事項をより確実にできる体制ということで。
0:18:56	木谷責任者の一元化というところですね、各拠点とも同一の水準で安全管理に関するガバナンスがおっしゃる。
0:19:04	今回、
0:19:07	協議スケジュールでございますけどもこれもこれまで皆さん、
0:19:11	けども、
0:19:14	方法、
0:19:18	3月初旬にはですねと、申請をさせていただきます、我々来年度の組織改正ということで括弧書きしてますけども、保安管理組織では、オープンについては、4月1日、年度の頭からですね、組織改正を考えてございます。これこの認可が必要な、
0:19:36	保安措置に関しましては3月には申請させていただいて、3ヶ月通を日本で許可をいただきたいなと思ってございますそのあとですね、その許可いただき、何人かですねにいただきましたら、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:53	この機構なんてそのまま浮かぶ規定ですとか、関連する規定ですとか、そういったところの後、改正手続きをやって、7月1日、保安組織も含めたすべての市加瀬、
0:20:05	北井衛藤我々の江藤木戸末次でございます。
0:20:10	宮里仮屋。
0:20:13	松本氏、規制庁の三田ですけど、よろしいですか。
0:20:20	よろしく願いいたします。
0:20:22	ちょっと1個1個やりませんか。
0:20:24	資料の1からで。
0:20:28	今回ちょっと行政相談なんでそのファクトの確認、はい。何か直して欲しいとかそういうのじゃなくてちょっとファクトの確認をしていきたいと思うんですけど。
0:20:43	1ページで
0:20:47	責任所在の明確化と意思決定の迅速化っていうのはその責任所在の明確化。
0:20:53	ていうのは、
0:20:55	まず最コース安全確立セキュリティ責任者を1個1枚出すっていうのと、
0:21:02	藤部門長部門制だったんだけど、拠点制にして、拠点所長が執行責任を担うと。
0:21:13	いう形にするっていうので責任所在、所在を明確化した点と意思決定の迅速化っていうのは、
0:21:20	御会葬あったんだけど、3階層にする。
0:21:23	ていうようなことって理解しとけばいいですか。
0:21:27	1の明確化というのも、肥後部門を廃止して、その部門長と、所長がですね。
0:21:38	所長はもちろん、これまでの所の決定ではあるんですけども実際事業家に、所長も協力を行っているのか、もちろん部門長が
0:21:49	この事業をやるって決めるのかというところが、いつもやっぱり階層があって、どっちかっていうところがあったのでそこを結構部門を把握して、
0:22:01	うまく施設をすべて所長がやるということを明確にしたってここはすごく簡単にまとめますと、その部門を廃止するということと繋がってるところでございます。わかります。なんでちょうど現地を持った何とか所長マターなドッカーみたいな話があるんだけどそこはもう全然なくしちゃうんで。
0:22:18	はい。辻所長またなるということで責任所在が明確になったってことですか。はい。
0:22:23	はい。
0:22:26	(1)で最高安全核セキュリティ責任者を新設するんだけど、もともとこの最高安全核セキュリティ責任者が
0:22:38	ちょっと今後何やるかわかんないんですけど、この人がやろうとしていたことは、
0:22:44	現行の組織だと何に該当するんでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:50	えーと。
0:22:51	その、現行。現行も今後もなんですけども、ここも不安、
0:22:58	客席いつもそうなんだけども本市では保安側なんですけども、安全の胸郭セキュリティの、いわゆる背のトップの責任ですかね。
0:23:09	責任者理事長にありますこれは現行も今後も変わらないというところで、ちょっと理事長能登Presidentは変わらないんですけども。
0:23:19	実際にですね、その理事長が、種安全ないしはその拡声器、そういったところの
0:23:27	責任、
0:23:31	本件に対してですね実際にその種
0:23:35	理事長をその協力のほど、もちろん伊沢安全とかFAX核セキュリティだけやってるわけじゃありませんし、そのいわゆる何ですかね専門、専門家っていうわけでもないで、そこをその技術的にも政策的にも性的には東邦社できるように、
0:23:56	この際安全福祉責任者というのを新設して、理事長をまず付保させて、議長のトップマネジメントをよりに強化すると、そういったことを、ある意味新設でございます。
0:24:11	規制庁笹野理事長のトップマネジメントは変わらないのは理解してるんですけど
0:24:16	理事長を除いて
0:24:19	当然その安全核セキュリティについても理事長のトップマネジメントでやってるので、それはそうなんでしょうけど。
0:24:26	安全核セキュリティ責任者として、今までも見てた人はあったその理事長の次の1時点の人。
0:24:37	誰なんですか。要するに、地域支援組織だと。はい。それ以降安全確立責任者が、もちろん見ますよと全部見ますよっていうことなんですけど。
0:24:49	それに相当する者は、現行の組織だと。
0:24:53	どこがどういうこういうS-1なのか1人なのか、複数名なのかっていうのをちょっと正確に教えてもらえないんですけど、本案に関して言えば、
0:25:04	まずはその安全核セキュリティー統括本部長の清理事です。事業者。はい、衛藤安全核セキュリティー統括本部長。
0:25:17	安全系、セキュリティー統括本部長、これは江藤。
0:25:27	統括本部担当理事が、
0:25:30	これは本気で明記されてますけど、若生担当理事、今で言うと、
0:25:37	この理事ですか。
0:25:38	もうこの橋田氏よろしいですか。三浦リーダー、阿比留理事さん、それから、今の方等、
0:25:48	保安規定上は各拠点の、いわゆるQMSの管理責任者は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:53	各研究所、担当理事が管理責任を担っていますので、例えばその原因は栗崎原発の担当理事が厳格な管理責任者。
0:26:07	おそらく先端設備が、管理することで各拠点の参事責任は5分散している状態。
0:26:18	でございます。大須賀さんという方がですねそれぞれの研究所の担当理事が担っているという状態です。この説明あったよねと、その研究者さんとりやすそう大野研究所を、
0:26:31	参与部門の部門長でもって、担当理事、そういった形です。
0:26:37	規制庁さん勤めると
0:26:42	管理責任者で各拠点の理事が言ったんだけどもそれなくなるんで、その安全核セキュリティ統括本部長、はい。統括本部担当理事2プラスアルファで管理責任者の。
0:26:55	各拠点の理事がやってたことが上乘せされてイメージですか。今回の変更の一つはそこにそこでもその通りでございます。
0:27:09	これまで各拠点、各拠点のカントリーというのがなくなって、
0:27:19	でもちょっと確認しますけど管理責任者等各拠点理事の業務等そのさっきの安全核セキュリティ統括本部長の業務の違いは何ですか。
0:27:34	事業によって上乘せされるわけですよその安全隔離設計統括本部長の業務に、はい。キャツ各拠点のミズノ業務が各拠点かけ、
0:27:45	はい。2年間だけなるんで、今間瀬されるということで、イメージ的にはそういうことだと理解しましたけど、その違い、安全核セキュリティ統括本部長の業務と、はい。
0:27:58	管理責任者の業務の違いを、簡単に言うとどうということでしょうかということと理解すればよろしいでしょうか。
0:28:05	血圧に戻ると、送金するところも宇都研究総括拠点の管理責任者。
0:28:17	これはスタッフ、拠点のところの紙資料で言うところどこやってます。
0:28:29	2ページの2ページの上から22の辺りですけども、品質マネジメントシステムからプロジェクトを管理し維持すること等を告示主任及び権限。
0:28:44	それではこれで、改正後は、すべてすべての拠点について、
0:28:53	安全かつセキュリティ、本部担当理事に、
0:28:56	移ります。
0:29:00	一方で、南町としての、角谷部長としても、沼津もその担当理事がつくんですけど、かつ接点のね、例えば玄海原発の原子炉体験、違ったわけですね減少科学研究部門長。
0:29:18	パート理事学校作りの部門長はもちろんその品質マネジメント費システム必要なプロセスの管理維持だけではなくて、いわゆる供給開発研究入らずに、その分野の研究は開発のある人。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:30	この方向性の策定ですが、それを実際にその分の健康研究所とか、部署に出向させるとかそのためにリソースを持ってくれば、多分と調整とかいろんな業務をやっていたというところを、
0:29:44	あって、それを改正後は、執行は全部、
0:29:51	所長ですね。社長。
0:29:54	それと後 5 年間 9 年間その総合戦略はその新しくできた旧清区何百円。
0:30:02	利益ですか、領域の方を 5100 円というふうに試算していったところでございます。
0:30:12	はい、わかりました。
0:30:14	次に、規制庁サナダですけど。
0:30:18	(2)で、
0:30:20	部門制がなくなるという形。
0:30:25	理事は監督すべきって言っちゃう。
0:30:36	拠点所長にはそのリソース、予算と人材配分。
0:30:43	要するにこれはもちろんあれですよ住民の、大家の担当する拠点のことだけですよね。ありがとうございます。ですよその人との、
0:30:55	予算と人材がちよっと、どこから配分されるのかわかんないんだけど、その理事長が理事長から直接という形になります。
0:31:06	これまでは、理事理事長は、
0:31:10	二番それを
0:31:11	使用してたわけですね。
0:31:14	ぐらいに付与して、結局本庁がごめんない行動を何々拠点、ここ。
0:31:21	討議田窪部門付の何々病院とか、そういうふうに、あと一つの拠点を持つ部門があったりしますんで、MD部門とか、そういうふうにしていましたけど。
0:31:33	これでは所長、理事長が直接研究主任、このリソースを配分する。
0:31:43	だから今までやって逆止した柏原品を、所長くみ上げると言って理事長と自分の間に部門長がただで、
0:31:53	理事長の理事長を 7 億 8000 の方針に対して、部門長の何ですかね、意見がそこで入ってくるというのが今の体制だったの。理事長から所長首都圏支社支局長、所でございます。
0:32:08	規制庁丹ですけど、理事長から、
0:32:11	予算と人材両方ですね拝見されれば、はい。
0:32:15	それ、その現行の体制だと。
0:32:19	理事長から部門長に予算と人材 4 日反映されて入って、十分町から拠点にも配分されるんだけどそれは部門長が判断したってことですか。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:32	ザーなること、それがなくなるってことですか。はい。部門長か、所掌してる拠点何個かあって、
0:32:43	今回はこの疑問に、この協定に仮協定にこれぐらいにしようかみたいな、部門長が拝見するっていう形になってた、形式としては。はい。
0:32:57	形式としてはそうなんだけど、実態としては何つうのかな予算要求はどういうスキームでやってるんですか。ここまで大変なので、現行はですね、各拠点が自分が所掌する部門に、
0:33:09	いわゆる予算の要求をして、5万が取りまとめて、医長に
0:33:19	要求するそういった体制です上の要求のあれと、社員の流れを矢印が違うだけで同じでございます。
0:33:29	企画部みたいな何でしたっけ、作曲もあります企画部は江藤本部組織ということで、いわゆる理事長が、菅野理事長の責任のもと、そういったその、
0:33:40	例えばどこのマーケット部門ですね理事長がどんだけ把握するっていうところも、いわゆる人って言うんですかね、取りまとめと、取りまとめて、実際の方が企画がやるということになります。
0:33:53	それを理事長の権限と責任で、実際に安く執行するということを配布するということになります。
0:34:01	規制庁さ、ちょっともうちょっと、概算要求の流れをちょっと正確に下から確認したいんですけど、最初はどっから半島やっど始まるんですか。
0:34:12	予算の話です。
0:34:15	形式的にはその理事長から配分されるってのはわかるんですけど。はい。
0:34:21	何ていうんでしょうか。理事長に理事長財源みたいな話はちょっと別で麻生理事長から配分されるのはわかるんですけどさ。はい。
0:34:33	予算が害さなんて言うんでしょうかね。
0:34:37	機構の予算はどういうプロセスみあって、文科相に渡って、財務省にあたって文科省から財務省に行くとかそこら辺のプロセスが必要。説明してもらわないといけないんですけど。はい。
0:34:50	概算要求をフィックスするまでのプロセスかとたってるのかというのと、概算要求がフィックスされて、JAに落ちた時にそこまでの裁量があるのかっていうことにて教えてください。プロセスを。
0:35:07	調べたお話にあって、認識する範囲で、申し上げても、今日、農協も、当機構としての要求方針ですね、要求方針を理解できます。
0:35:18	理事会というのは藤理事長副理事長と理事が参加すると、機構の最高会議ですけども、理事会で方針を決定します。その決定のもとに、理事長が実際にその収率っていい量だったり、見える化っていうわけじゃないので、その事務を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:35	濃さ方針に従って、従って、東京本部組織である経営企画部、経営企画部がほぼ具体案を作って、それとスサノヲには予算要求の指示というか依頼というのを、
0:35:50	各部門の池端清理事長名でね、出します。部門を、それと、参加の研究所や、直属の組織にA、おろして、多分あれですね、加茂様で行って、実際に行って、
0:36:08	予算の要求書を作ると言ったのは透磁率の逆で、それぞれの部でまとめて、拠点でまとめて、拠点が
0:36:21	部門ですね、訪問医師積み上げて、各部門で、五味の企画調整室がそういったような取りまとめ機能のある部署でありますから、そこで取りまとめて、部門長の決裁を受けて、
0:36:37	経営企画部において、いわゆるその場での直接の提出先は経営企画部に経営企画部で、ちょうど旧来と方針に従って、予定をさせてくれたわけですが、
0:36:50	取りまとめて、必要な交渉はこれちょっとその更新を1度やるかっていうのもその経営方針なので、こちらの上のやつ。
0:37:01	きっちりそしてトライアルとかそういうところに、最初の経営方針なので、毎年同じだけではないですけども、そういうところは経営方針に従って、
0:37:13	経営企画部が取りまとめた人の方が個別の説明、安井の個別の説明、まじ実際のプロセスは多分個別の説明をした上で、ピーターにかかる。
0:37:25	さて、それで衛藤藤江衛藤。
0:37:31	決定されれば、機構の衛藤概算要求書として、文科省さんに提出された、一部あれですね、原子力整備会社に所管するところに提出されて、そういったプロセスだというふうに理解します。
0:37:47	予算が決定された後は、そこから特に何か何ていうんすかね。裁量がないってことでいいんですかね、皆さんが降りてきて。はい。
0:37:58	共済外すんだけど、理事会で廃炉をして、ある特定の部分にリソースを強化しようとかそういう裁量があるんですか。その理事会で決めます。予算実施計画の方針ですね。
0:38:14	実際に今なんて言うんですけど、政党制正副っていうんですか。今江藤地区に幾ら例えば、今の時期だと、令和6年度予算が幾ら。
0:38:27	配布されますとか今の段階で、今申し上げた段階で実際にその予算をどのように、下の部門にデータ配布して、それはもう来年の事業計画とセットですから。
0:38:41	この事業をラインの方から機構の小村さんと小滝杉田から、この業務でこういった事業をやるのにこういった事業、これはもうあまりやらないとか例えばね、整備を、これ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:54	でももしは音声で結局はつくんだと思いますけども、そういった方針を、理事会で決めると、理事会で決定してそのように決定に従って予算予算も実際は予算――一緒だと一緒ですかね。
0:39:10	サイフォンにそれも、多部門レベルだと思うんですけど、そういった事業内職のレベルでそういう再配布案を決定して、それに従って、
0:39:24	事業部のですね経営企画部が2、これ幾らこれぐらいPVから試運幾らってやるので、あと各部門で2枚の部門における拠点だとか部とか課とかそういう組織に、
0:39:38	幾ら配布することを、各部門で統一や予算実施計画作りなさいっていう、
0:39:44	白井が打ってて、
0:39:47	それで各部門内の各組織が、そういった予算実施計画を作って実際にその予算種が配布されて、新しい年度、4月1日になって、
0:40:00	予算の執行が始まれば新たな業務が始まって、そういった流れ。
0:40:06	という認識です。それで、人材も一緒ですね、もう予算等をひもづいて、人材ふやしたいですっていうことになるとそれは、
0:40:17	ひいては予算に直結するんでプロセスをした小椋先生、理事会で配布して要求して、フィックスで決まれば、理事会に移ってきて、人材リソースの配分を決めて協定について、そういうことでいいですか。ほぼ理解してます。同じだと。
0:40:35	同じですね。はい。
0:40:38	で、今後はどうなんですか。
0:40:42	理事会なくなりますよね。理事会はまとまらないです。理事会は無くなら理事会同じ理事会が、この部門レベルじゃなくて、拠点レベルまで。
0:40:53	どこにどう。
0:40:55	予算と人材のリソースを配分するかを、理事会で、事務レベルを議論する。
0:41:02	して決定するという答弁にいたします。1階と参加者は、今までは理事長と理事ですよね。はい。同じ。はい。本郷です。ですか。同じです。
0:41:13	地拠点所長あれじゃないですか。相田は要らないです。もちろんその衛藤議論によっては、参考として出席を求めることはもちろんあり得ると思いますけども、理事会の相場です。歳入では、一応1ページ目の両括弧2の最後に書いてある、いわゆる経営と管理の部分これ管理会計に、
0:41:33	及び拠点事業を執行するっていうところのことをさせていただきます。ということですよ。今までは、部門長は執行の上、執行側のチェックであった。
0:41:45	統計のメンバーでもあった。
0:41:49	いうところを分離するというのが今回の組織体制の大きな、
0:41:56	町考え方の種類ということでございます。
0:42:01	低角規制庁さん付創造。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:03	で、拠点が来年度ちょっと予算つけてくれとかそういう人をふやしてくれっていうのはど、どうやって、
0:42:13	お願いすればいいんでしょうか。前田とその理事会議会で、自分が所掌してる部署のリソースと、予算を把握している理事長が理事会で調整してただけでも、
0:42:28	今後は系統、
0:42:31	執行責任分離されるんで、はい。拠点所長がまず、側にどういう形で予算とリソースが必要だと。
0:42:43	ていうのを説明することになるでしょうか。
0:42:46	衛藤事務局次長事務手続き上、事務手続き等がですね、委員会といいますか、流れとしては、須川経営企画部が受けて、
0:42:59	江藤理事甲斐委員。
0:43:01	見張るといっか、
0:43:03	そういう形になります。
0:43:05	はい。
0:43:07	他拠点から経営企画部に投げて経営企画局は、これはもう事務的に、要は理事会やその経営と、執行責任、分離したんでその事務的に、経営企画部から上げるってことですよ。
0:43:21	はい。1冊までの本部本部組織なので、
0:43:26	そうそうだねいわゆるバックオフィスでさ。
0:43:31	だから拠点所長なんか経営とその、
0:43:35	執行責任分離されてるんで協定書超過来年度、どうしても必要なんですよねみたいなことがあったとしてもあまり交渉できないですよ。要はその経営企画部に、はい、稲毛経営企画には説明できるんだけど、経営企画部としては、事務的にそのパーク等を伝えてあとは理事会で、
0:43:55	経営として判断してくれってことになることでもいいんですよ。本間はここはこれからスキームができるという交渉できなくなるのではなくて、尼崎形式と言われるかもしれませんけども。
0:44:07	ケースが直接副理事長にいえるようなわけです。
0:44:10	これは部門長が井谷さんですよ、部門長が間になんですけども、こうやって部門長なので、拠点が直接理事長にいえることになります。一方で、
0:44:21	砂川専務のご指摘の通り当理事会のメンバーではございませんから、委員。
0:44:28	メンバーでございませんから、訴えはするけども後、
0:44:32	決定そのたちはそれを受け、訴えを聞くのか、菊野角野から聞くのか一切聞かないのかというところは、純粋に今日が経営の判断として、経営として判断する。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:44	今まではいわゆる経営等の執行ですね、管理執行が分離してなかったの、その情報、その上り上がりやすいっていうんですかね、直接、
0:44:57	議事課長で訴えるっていう方法はそれプラスマイナスかわかりませんが、今あったり、ので、1二つですね一つは、それでも拠点長が直接できない間に部門カードなり部門の査定が入れないといろんな方向があるってのが一つと。
0:45:13	他は経常あくまでも機構系ですから、日本の形ではない。藤部門長みたいなその執行の地位を持ってるところで0でも逆的に言うと、
0:45:24	強調するのは自分の方もやっぱりお金をして欲しい。
0:45:27	そういったところが、いわゆる機構の経営陣として、
0:45:31	なかなか無理って難しいんじゃないか。
0:45:33	うん。これは要は経営と管理を分離するという方向に我々舵を切るということを考えているというふうに言うと施設サービス行動。
0:45:44	要するにその部門那須がなくなったんで、理事長、ダイレクトに拠点の所長が、コンタクト取れるっていうのはわかったんだけどそれは、どの場ですか。
0:45:57	場所としてはど、どうというたがあるんですか。
0:46:03	いろんな、いろんなロールの例えばサナダと言っていない画像の予算要求等、人材通常のラインは、
0:46:14	やっぱり
0:46:17	もう、
0:46:18	経営企画部が人事は本部の、
0:46:22	その他の児童が人事部かもしれないけども、出ており、役割お願いになっているので、経営企画講師ということになると思いますけども、そこはまだ実際に、
0:46:36	実際の交渉としてJOISS施設の所長が理事長と、広瀬西中というのそういうことじゃなくて、多分その、そういったものを、元のその理事長と直接、例えば疑問電話でも、
0:46:50	そういうことでやっという話をしたので、説明は要求資料としては、この計画に提出ということになると思うんですけども、そういうところを今後やっていくということになると思います。
0:47:03	はい。次の質問として今までは、理事会で、
0:47:10	理事が集まって理事長を含めて議論したんだけど、今の話は、その拠点所長と理事長、部門長なくなったんで、拠点所長と理事長を、
0:47:20	コンタクトするっていうできたんですけども、次その拠点所長と理事長と臨時。
0:47:26	はい。この関係はどうなるんですか。それは全くその経営と執行分離されてるんで、理事長と拠点所長は、コンタクトできるんだけど、理事等の拠点所ちょっと関係はどうなんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:41	その直後、拠点間討議というのがなくなりますから、ちょっと直接はないと思う。ただ、ちょっとこれだけのね。
0:47:53	これまで密接な理事がいたわけですよ。いわゆる自分は拠点の担当理事がいたわけですから、まとまってあくまでも藤理事というのは相当理事長補佐して、今日のことも、
0:48:06	担うわけですから、リース、理事長理事を含めた経営層ということで、完全にするわけです。
0:48:13	その一方で、その1系統はちょっと話が。
0:48:17	広がっちゃうかもしれませんが、領域というのができますので、三つの領域があって、領域はその供給体制の戦略とかを横断的に作成していくという役割なので、こっちは理事会に、になるので、実際自分もそれぞれの
0:48:33	拠点の課題であります。例えば、
0:48:37	例えば、
0:48:39	どうでしょうね例えば核サ研だったら、抜本トリッキーと多分絡む業務が結構多いとか、原研でしたら協議会利益三木の、
0:48:53	狭義ですからね、そういうところが多いですとか、大洗研だ等を、そうですねエネルギー、新型炉ありますエネルギー教授鬼頭頭排泄の結果ってバックの利益をさ、そういうふう、それからもう研修手法です。
0:49:08	新津書記を持った業務定義しつつ、今年は強い影響率、そういったところで、何ですかね、斜めの関係というのは
0:49:21	あるのかなとは思いますが。
0:49:23	例えばその拠点所長とか、自分の仕事をするために、他の拠点の技術をリソースが欲しいとなったときに、今までは曾我理事。
0:49:36	理事、理事会で調整して何とかって話もあったんだけど、ここに何かその系統執行部にされているから理事にコンタクトをとることではなくてその領域で調整するような前提領域で調整するんですね。はい。
0:49:52	そうだと思います。上地小俣そういったその、2ページの上の方ほうの5行目ぐらいのところにありますけども、引き続き総務さんの総合調整を行うことで組織横断的な研究開発事業を推進する。
0:50:05	戦争の心得領域がそれぞれの研究開発領域2の、
0:50:10	の範囲でそういった総合、総合調整みたいなことをやるというところでございます。
0:50:20	等は、
0:50:22	規制庁澤です1ページ目の(2)で、
0:50:26	仕組みでの優先順位につけについては、理事長が決定するこれは今までと変更あるんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:35	流れて変更後、極端になって、日向が作っております。今までに生活受給期間は5万年に5万年センジュンイっていうか、
0:50:50	これについてはこの分を、これについてはこの部門とか、そういった意味ですね、不具合をしてもらったところがございまして、今度は直接、この、
0:51:01	これをお金はこの部門ほど高齢の方は、この、この部分じゃない、この拠点っていうふうに、なくなります拠点レベルで、その優先順位っていうか、
0:51:12	就業者ですとか優先順位というのは、拠点レベルで、理事長が決定すると、前は総務部門部門レベルだったと思うっていうか、現状ですね。
0:51:23	ていうところは、理事長掛けずに決定するんですけども、そこ、合いていうかね、レベルが、部門レベル。
0:51:31	そんな部門部門なくなります拠点レベル。
0:51:38	以上がやるということになります。はい。
0:51:41	経営(3)いきますで(3)で今までは55階層でしたっていうので3回生がちょっとセンター飛ばしますけど、今まで来たと
0:51:53	拠点、拠点でこういうした方がいいよねっていうのがあって、その部分に上げて、ユニタール理事長が機構全体のことも考えて拠点が上げてきたことを聞くセットするのかもしれないのかって全体的なことを考えて決定するっていう、
0:52:11	そういうことだったと思うんだけど、今後はそうなっちゃうかとその拠点の日で決定しちゃうんで拠点観で決定しちゃう。通ってたの。
0:52:21	うん。他の拠点の古藤他の拠点への羽根とかキャピタル拠点への影響とか、機構全体の、
0:52:30	への波及みたいのを考えずしてその拠点でクローズして、決定するっていうスキームになると思うんだけど今までやったと部門長の役割や部分長の、
0:52:43	御会葬あって、今までも拠点までクリアとってそのあとに部門長クリエイトだけで、部門長が部門長の役割があったと思うんですけどそこはなくなりますよね。はい。
0:52:53	そこはどうなるんでしょうか。はい。兵頭ですけども、今のご説明の中で、衛藤理事長が結局固定を拠点長が決めることにはならないです。まず、
0:53:06	下げるって上げるときに、現行を拠点から直接あげることはなくてそういったその中を経営決定が必要なお金幾らとかしてください、というのは、9月部門では、役場の源田尾上と大井理事長に上げるので、
0:53:24	まず部門の中で、もう本当に上げるのかどうか、どう上げるのかどうか、もう一つの拠点しか載ってないわけではないので、部門として、
0:53:32	山県の方は、こういった大北委員はこういう形で関田五味直属するシームはこういう北という中で、もう一つで調整するわけでもまずね、いうことで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:45	部門としてはこうだ、部門としての要求というか、その前と理事長なんて理事長じゃ部門に対して香田で進められて技術の理事長からいただいたリソース部門が、
0:53:58	午前中はまた考えて、これだけあるから、じゃ、
0:54:02	この拠点、拠点してたの。
0:54:07	今後は、その拠点と理事長が直接やる理事長が、ご本人だけが来て、拠点に直接、一般のリソースを出すと、そうそういうことじゃない。
0:54:19	なるほど。そういうことで、理事長がいるとですね。はい。理事長に上げるまでの過程として部門がなくなったと考えればいいのか。
0:54:30	決得先生にご質問なんですけど、その拠点所等による採取プロセスを短縮
0:54:37	では最終決定者が理事長を、重要なものは理事長決定するってということだと思っんですけど、今までは、部門長に上げて部門ならず、調整副院長が調整して、理事会とか調整して、理事長読み上げる等で今後はその拠点からその代理と理事長に、
0:54:57	入って多分その理事長には行くんだけど自治体とかで、経営の観点で議論してってということだと思っんですけど。
0:55:04	リリース数を短縮することになりらんプロセス短縮すると何かいいことあるんですか。このぐらい将来の要望なので、全体の話なんですけども。
0:55:17	孫会社全体が続けば部門長を把握して、理事長の方もすごく楽しみ同じですので、あわせて、
0:55:27	回答したいと思います。当部門賞に対することで
0:55:33	理事長から見た場合ですね、これは実際に研究開発、
0:55:39	講演会でいろいろそういった業務を執行するのは5人でなくて、あくまでも拳手なんですよ。こんなんです。だから、董事長等こう、
0:55:52	それを、
0:55:54	停止、執行が執行の責任者であるような執行執行自体にとっては、堅調なんですけど所長なんですけども、全部がそれをまとめるのではなくて、
0:56:07	執行するからには、権限と責任をきっちり与えて、しっかり執行するということで、だから要求の執行。
0:56:18	ちょっと系統、機器的に要求すると。
0:56:23	理事長の方はあと体制でそこから説明短縮というイメージということで、衛藤。
0:56:33	松谷公園等、責任を明確にする、組み立てますし、明確にするCEOのプロセスもまた短縮できますが、皆様にも非常に明確になりますし、もう一度その時間的な、
0:56:47	建築というのはもちろんありますけども、そういうことです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:51	わかりました。規制庁沢ですけど、(4)でありますけど、エネルギー経営開発利益みたいのはガス炉とか高速道路入りですか、流れが入ります。
0:57:07	あります。研究開発領域っていうのか基礎研究みたいのでバックヤードっていうのが、1Fとあと廃止措置対策費、大豆の処理処分廃棄物は一生懸命、はい。
0:57:21	清秘書、いわゆる埋設自治体としての話も入るわけですね、自治体としての話とあとは1期工事、廃止措置ですと1F。
0:57:36	エネルギー研究開発は常陽とHTTRと後なんですか。
0:57:46	江藤宮里確認上サイクル研究、情報も含めたですね。
0:57:53	核燃料サイクル。
0:57:55	ちょっと何。
0:57:57	もうちょっと細かいところはまさに今、
0:58:02	まだ検討。
0:58:03	方針決定を受けて、検討中だと思いますけども、発電所サイクルでここはいわゆる新型炉を、高速道路ガス炉、そういったところは、
0:58:14	はい、というふうに理解してます。
0:58:18	規制庁さんです。
0:58:21	事業戦略新たなスキームを策定し、
0:58:40	て次のNIPPO積もって、
0:58:49	結構わかんなかったんだけど剤、
0:58:53	ビーメディアはその大拠点の調達業務は各期は金額によると思うだけ括弧内でやってますと、ここはもう括弧各拠点ではやりませんということでもいいですね。
0:59:04	それを決議をによってを改正するという方針です。はい。
0:59:09	それは何でなんですか。調達を一元化するメリットは何なんですか。
0:59:17	江藤市住宅向けにですね財務上、経理スケールは何年か前に一元化してまして、
0:59:29	拠点が経理層になっていたのを割と本部の管財務部という名前ですけども、その一元化してその予算の楽しく、
0:59:40	管理、管理を一元化して、評価っていうんすかね。事務機能を推し成立ですか。
0:59:51	評価して拠点によってですかね、やって相双施設ウスイ、要は、個人がきっちり同じように引き当てるといふふうに理解しています。
1:00:05	調達に対しても、その延長延長と変ですね、予算を実際に執行する。
1:00:13	部署ということになるので、仕方がある事務をするということになるので、
1:00:19	なぜ、そのお金を管理する財務が高騰をして、衛藤大岡の11元の流れを一つの部で一元化するとともに、そういった工事中間処理に統合、一元化されてる財務に合わせて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:34	当本部が後、機構全体の衛藤調達行為も含めて、お金の流れを機動的にきちんとマネージしていくと。
1:00:43	こういった改正。
1:00:46	にとりまして、
1:00:49	茂木坂東規制庁さん、はい、わかりました。次に続く廃止修文これ専門次元は敦賀廃止措置実証部門でもらえてると。はい。いうことで部門制なくなったから敦賀廃止措置処分はなくなって、
1:01:07	もともと鶴家事業本部っていうのはそのままでもあります。地元調整とかそういうことをやって保安管理組織入ってるわけですね。入ってませんが入ってません。はい。
1:01:18	単純にその敦賀実証本部でやってた機能を全部持ってくってことでいいんですね。
1:01:25	江藤。
1:01:28	娘より正確に言いますとちょっとホームを、
1:01:31	この調達業務以外は、内野議員を整理してたかの名前が変わったりとか、少しこう、そういったところも項目正式の。
1:01:42	見直しありますけど基本的にはそうそういうふうに理解してます。数が、
1:01:48	早瀬医師本部の業務を1日ホームに移すと。
1:01:53	はい。はい6時間後そのように、取り返しています。はい。
1:01:58	で、2ページ目に行ってもらって、
1:02:05	最高安全確立責任者新設で、
1:02:11	(2)の保安活動の実施部門長の使用する、等、
1:02:24	だからこの間の話だと完全可決セキュリティ統括本部担当理事等最高安全核セキュリティ責任者の関係、もうちょっと議論するかもしれないということだと、結局その、はい。
1:02:40	管理責任者等安全核セキュリティ統括本部担当李G、両方足して最高安全確立設計理事責任者とすることにしたってことでいいですね。
1:02:52	いや、質疑がありますか。はい。総務標語を含めて全部出すっていうのも、見解の段階であって、昨年12月、
1:03:04	みんながそのようなお話をさせていただいた記憶もあります。はい。衛藤委員が現状で現状豊田後最終的にですね堀、我々理事会決定した方針がですね、
1:03:16	方向、各拠点の管理責任者を現物の安全核セキュリティ、
1:03:26	統括部担当理事に一元化する、ここまで同じです。院長地域の投資は、はい。
1:03:32	CMS上のカード管理者建設管理責任者は、
1:03:38	安全核セキュリティ統括本部担当理事、衣川ここ残るんですか。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:46	安全核セキュリティ担当課総務部担当理事は廃止されるわけじゃないですね、ありません。はい。
1:03:53	関経理。
1:03:58	だからいろんな管理責任者は相応拠点見てた担当理事ですね、全体はい。現行想定その安全かけリティ核セキュリティ統括本部、
1:04:11	はい。担当理事、村本。はい。いきますと、はい。
1:04:19	そういうことですか。
1:04:21	見積もるとさつき何か話がよくわかんないけど、その他最高安全確立責任シャーは関係ない。じゃあそこはその、
1:04:31	安全核セキュリティ統括本部担当理事はもともとおりましてと、管理責任者は拠点を見てた麻生理事、それぞれ分かれたんだけど安全か経営経理統括本部担当理事に一元化したということでよろしいですね。はい。
1:04:46	それで相殺、この安全かつきりセキリティた
1:04:51	最高安全核セキュリティ責任者の最高責任者これは何なんですか。
1:04:59	つまり
1:05:00	土屋安全核セキュリティ統括本部担当理事に変わったんで一元化しましたとは言って、はい。今まではもうそれで終わりだったんだけどその最高安全可決セキリティ責任者は何やるんですか。
1:05:16	等ですねと理事、高間でも
1:05:21	すべて理事長の江藤古屋で設定上アポ取っ梅本安全と核セキュリティの
1:05:31	トップマネジメントを行う理事長ですね、理事長は、すす全責任を負うわけですけどその理事長を補佐すると、衛藤安全と核セキュリティの。
1:05:44	専門的な観点から、理事長がすべきところを理事長がきっちりその機能責任を担えるように、補佐をするといった形です。だから既存の
1:05:56	久郷理事長の下に
1:06:01	他に責任者を置いて管理責任者がそれぞれ拠点見たり、何か今後見たり、調達分がいたりとかそういったところは従来通り、従来は変わりますけどね。
1:06:12	スキーム上体制としては、あの時通りでございますけども、衛藤理事長をトップのちょっと亀井事務局理事長を強力に出して、江藤。
1:06:24	議長の管理イベントを強化する役割を担うのが今回新設する。
1:06:29	最高安全学籍責任者ということになります。
1:06:36	地裁航空安全核セキュリティ責任者藪金井ですよね。部門とかじゃないんですよね。はい。
1:06:45	いや具体的なその液膜のホシ執行するわけではないので、
1:06:51	保安活動の実施許可上に書いてある保安活動の実施部門長の部門の長は、最高安全確立セキリティ責任者じゃないですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:03	はい。安全、
1:07:06	安全核セキュリティピース本部担当理事、武藤技師。はい。
1:07:26	ちょっと長くなりますけれども、今後のスケジュールで、ちょっと
1:07:38	lon上げましたけどこの話、大きい話なんで、その普通の
1:07:46	応援規定の審査とは違ってちゃんとその論点整理して審査会合でもしっかり議論をしてっていうのがあるので、しかも、申請の3月中旬で甲斐河本なんかもやらないといけないんで、その、
1:08:00	4月1日に、
1:08:02	6月中旬に化できる保証がないというのは伝えていくよと言われてますので伝えさせてもらいます。
1:08:10	で、そもそもその当初の宿題としてあったその許可変更を入れるのかからないのか、っていうのを、
1:08:19	ちょっとしっかり確認するようにとと言われておりまして、許可変更がいるっていうことになるともうこのスケジュール通りで当然いかなくなっちゃいますんで、今日のメインは、ちょっと資料の、
1:08:32	3とか4とかはちょっと、今日は少し置いときますか時間があつたらやりますけど、メインとしてはその許可変更がいいのかからないのかっていうのを、
1:08:42	議論をするっていうことにした方がよろしいかと思えます。
1:08:47	井関さんとともありました。
1:08:53	それでは、続きますと、資料の2の方で、小幡の復元整理表に基づいて、カトウございまして、大勢の人との関係を検証していて、これ、ちょっと政治家に説明していただく形でいいと思う。あとちょっと議論して、
1:09:12	ちょっと調整したほうがいいと思いますんで、資料1から説明お願いします。資料2でございます。これはですね、兵頭労働安楽本部の江藤安全安全保障課長も
1:09:29	吉井からご説明させていただきます。
1:09:32	はい、原子力機構を東海本部からウスイの方から説明させていただきます。まずこの資料ですけれども、左側の列がですね一番左側の列が現行保安規定。
1:09:44	真ん中の列が現行の許可申請書で右側が今回説明させていただく内容ということでご理解いただければと思います。
1:09:54	ここは許可の中で管理責任者というところを引っ張ってきて
1:10:04	抽出させていただきました。これはあくまでサンプルでございまして原子力科学研究所の原子炉設置変更許可申請書と、保安規定の方を見比べさせていただいて説明させていただきます。
1:10:19	1ページ、2ページめくっていただいて2ページになるんですけれどもまず5.4.2品質マネジメントシステムの計画、こちらについても管理責任者という言葉、許可

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	にありますけれども保安規定もそのまま準用しており、ここについては変更等ないというふうな認識を持っています。
1:10:35	続いて3ページになります。こちらすみません誤植があつて大変申し訳ありません。一番左側ですね現行保安規定、こちらが本部及び研究所においてはなっておりますけれども、
1:10:46	現行保安規定ですと、本部は安全核セキュリティ統括本部担当理事。
1:10:52	研究所においては原子力科学研究所を担当理事を管理責任者とするというふうな記載になってございます。
1:10:59	一方区間については、今こちら繰り返しになりますけれども、管理責任者は保安活動の実施部門の長というような関わり方をしております、
1:11:09	こちらについては安全核セキュリティ統括本部担当理事に一元化して変更したいというふうに考えてございます。こちらについてもですね、一元化するというところで、現行の保安規定等を許可の内容にそぐわないというふうに考えております。
1:11:27	3ページの下段に移りまして、こちら管理責任者という用語を引っ張ってきてですね、マネジメントレビューのインプット情報こちらについても、主語が管理責任シャワーとなっております。
1:11:38	中身については特に変更等ないのでこちらについても影響がないものというふうに認識しております。
1:11:44	ページをめくっていただいて4ページになります。非マネジメントレビューからアウトプットこちらについても同様だというふうな認識です。6ポツの資源の運用管理こちらについてですね。
1:11:57	許可、真ん中の列の許可申請書にはですね、保安に関わる組織はという主語で来園活活動の方、
1:12:09	記載されてる丸加来両括弧1から4で記載されています。
1:12:13	こちら本規程に移りますと、本館に関わる組織という内訳の方が、詳細に記載されています。理事長加来関り安全核セキュリティ統括本部長安全管理部長契約部長、研究所担当理事、これを、あと所長及び部長ですね。
1:12:31	このかかり方しております。このうち、原子力緊急所を担当理事を安全核セキュリティ統括本部担当理事に一元化したいと。
1:12:43	また、組織改正で契約部長という名称をですね、財務契約部長に変更したいというふうに考えてございます。
1:12:52	以降ですね、6ポツ2、綺麗示させていただきましたけれども許可に書かれている主語は、保安に関わる組織はということで、
1:13:02	記載が統一されておつてですね、現行の保安規定ですとその内訳が書かれている。繰り返しになりますけれども、研究所担当理事というものを、安全核セキュリティ統括本部担当理事に統一して、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:16	財務契約部長、契約部長財務契約部長に変更したいということでまとめさせていただきます。
1:13:25	資料についての説明は以上になります。
1:13:30	はい、そうですけど、
1:13:32	ちょっとちゃんと調整しなきゃよかったかもしれないですけど。
1:13:37	多分この作業二つやらないといけなくて、
1:13:40	一つ、何て言うのかな
1:13:44	許可、今回、創造、組織改正を行うことによってその許可の変更がないのかっていうのを確認しましょうねっていうことだからその、
1:13:56	他の 5、
1:13:58	これが出てきそうなどころっていうのはまさに許可本文のQMSのところなので、そこを、
1:14:05	全部見て、変更がないのかっていうのを確認し合わないと確認したことにならないと思いましたので、その伝え省略されてるところ。
1:14:16	ここも大丈夫だよねっていう確認はしないとイケないと。
1:14:20	思います。そこらへとけばよかったと思いますけど従ってですね。
1:14:24	今日は今作ってもらったその記載省略以外のところを、まずちょっとこれから確認して、記載省略のところはホームページに載ってたんでそれちょっと等々しますわ。
1:14:37	投影して記載省略のところも変更があるのではないのかっていうのをちょっと、0部長代理ができますと。
1:14:47	で、
1:14:48	1個確認してきます。
1:14:52	現行の 4-2。
1:14:57	理事長は、
1:15:01	QMSの計画策定して(イ)で理事長がマネジメントを、
1:15:10	システムの計画変更して管理責任者を通じて管理責任者は誰なんですたっけ、安全管理統括本部長ですか。
1:15:23	はい。安全核セキ統括本部担当理事、担当理事ですか。はい。
1:15:31	はい。これは安全かけ最高責任者。
1:15:37	いえ、関与しないですか。
1:15:43	はい。その予定でございます。管理責任者のを通じてというところで安全核セキュリティ統括本部担当理事が責任を持って、
1:15:54	理事長の方の、受けて
1:15:59	計画の変更というのでその最高責任者はそのQMSのその計画にも関与しなくて形MSのレビュー。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:13	等々も甲斐ですねそういうことでよろしいですか。
1:16:26	そのように考えてございます。
1:16:32	次に、
1:16:34	ぽつぽつになんですけど、理事長は許可申請書のほうですね。
1:16:41	保安活動の実施部門の違う病院はなくなるんじゃないんですって。
1:16:52	はい。こちら我々としては実施部門って何とか研究所部門ではなくてですね、部署であるというふうな認識を持ってございますので
1:17:05	sec整合はないというふうに考えてございます。
1:17:09	実施部門は部署そんなエビデンスはありますか。
1:17:14	いや、普通に読むとこの次法案活動の実施部門の長。
1:17:18	てなってるその部門の長。
1:17:21	降り事を想定して作ったのかのように見えるんですけど、ここで言っていると、実施部門定例実施部門のことではなくて、拠点のことであると。
1:17:33	実施拠点の長である。
1:17:35	ということでもともと書いておましてっていう話の説明を受けましたけどそのエビデンスはありますか。
1:17:43	すみませんちょっと今エビデンスの方できないのでちょっと確認させていただきたいと思います。
1:17:50	つまり確認したかった規制庁さんですけどなんていうか本当は実施部門として考えてただけど、部分として考えたただけど。
1:18:01	許可変更に至ると大変なので、これは実施部門ということじゃなくて、その拠点ということの良いことですよ。
1:18:12	と、今回考えたのかもとともそういうことだったのか、っていうのをちょっとクリア実装したかったんですね。
1:18:20	すいません。原則協議等でございます。もちろんというのは後者の方でございます。今の保安規定でもその実施分まずすぐなんて名前ではないですけども。
1:18:34	木曾、戸塚江藤、百田。
1:18:40	衛藤保安活動の当時、本勝田のいわゆる今ある研究活動。
1:18:46	研究開発部門は、本活動の実施部門ではなくて、本勝野神保だったら、本規程に書いてなきゃいけないんです。
1:18:54	ないですけども、この組織になるので、
1:18:57	実は本日の実施方法等があると、それが挨拶支所部門。
1:19:02	それが挨拶部分だけ半角
1:19:04	部門長なので、それが施設実施部門長が管理責任者なんです。
1:19:11	ちょっと待って。そうしたら敦賀は変更許可はないですか。それ大丈夫ですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:19	だから、そうやって二つ下のところにここで鶴が増えてくんじゃ法活動の実施部門って言うのは部門ではなくて今我々が組織している部門のことでなくて、
1:19:32	5年のことではなくて、いわゆる保安規定で今定めてます、いわゆるところに書いてある保安活動を実施する。
1:19:45	心の中は誰ですか。
1:19:47	ていうのと、そこのちょうど管理責任者を選任しなさいというのはある意味でその原価ケインまがいですと藤原子力研究所担当理事、これが角主務の方で、
1:20:03	原子力研究所の大中法案が不安。
1:20:09	なんだっけ法案、
1:20:10	に係る業務を通りするですけということで、経営実施本部長ということを保安規定で定めてございまして、それを、その業務を、
1:20:22	今回の改正では、
1:20:25	今後安全核セキュリティ本部担当理事を変えるということを当方活動実施部門長が、
1:20:34	江藤安全核セキュリティ担当理事に移るといことで現行の許可のままで実際に運営する本田健二氏部門長を移すといった考え方でございます。
1:20:49	規制庁澤です。ちょっとここはあやしいから宿題にしたらいんじゃないですか。
1:20:56	その保安活動の実施部門の長。
1:21:00	もう実現も含めて変更許可いらぬのか。
1:21:05	ていうのはちょっと繰りクリアに説明しますとはいいいと思います。
1:21:16	いいでしょうか。岸田橋村です。すいません。これについては私もちょっと読んでくれる500思ったところございましてというのは、いわゆるその品管の基準規則の用語の定義に従うというふうに民間の方に変えてますけれども、実際この実施部門みたいな言い方は、
1:21:32	基準規則の中では特にないのでおそらくここは機構さんの定義で、
1:21:39	がどうなってるのかという、多めに示していただくのが多分あの、
1:21:43	両表の整理をする上でのクリアをクリアにする上で必要なところかなと思います。そこは今一度整理をして説明いただきたいというふうに思いますので、ご対応いただきたいと思います。
1:22:02	はい。高畑薄井です。了解しました。
1:22:07	これは態度があって、監査プロセス情報管理室。
1:22:17	でこの下奥津個別にの管理責任者特にここは特に、最高安全設計責任者菅菅吉田ですね。
1:22:28	はい関与してございません。
1:22:39	エコ物6tには、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:42	管理責任者を、
1:22:49	これも最高安全責任シャーは、関係者でないと、いうことでよろしいですか。
1:22:57	はい。その理解でございます。
1:23:06	今までの、ちょっと僕は確認なんすけどその管理責任者、理事ですよ。
1:23:13	はい。理事です。従来従来から、
1:23:18	本部は安全核セキュリティ統括本部担当理事、研究所は研究所の担当理事と、 そのような金庫、
1:23:26	体制になってございます。
1:23:28	だから
1:23:30	理事長、あと理事、里拠点の所長は入っていたってことでいいんですよ。
1:23:36	はい。その通りです。はい。
1:23:42	今後は、
1:23:44	理事は入らないし、安全監は統括本部理事が入るんだけど参考安全責任者は いらないとですね。
1:23:54	はい。その通りです。
1:24:03	でこの6-3の、これが言ったのか、
1:24:09	マネジメントレビューからのアウトプットの最高責任者は関与しない。
1:24:15	よろしいですか。
1:24:16	はい。その理解です。
1:24:20	はい。
1:24:31	いいのか。
1:24:32	最高責任者許可上、
1:24:37	許可上というかそう何とかだ。
1:24:39	位置付け、
1:24:44	られないというかその最高安全責任者は、
1:24:50	放置艇としても出てこないってことですから、体制表には出てくるけど、
1:24:57	最高の低責任者何やるのか、どういう役目で何をやるのか。
1:25:02	ていうのは明確化されるんでしょうか。
1:25:09	少し今の説明だと許可には等出てこない。
1:25:13	本規定にはできるんですか。
1:25:17	訓練の方と申します。
1:25:25	よろしいでしょうか。はいどうぞ。
1:25:27	保安規定の方には、
1:25:32	猪瀬さんの資料になってしまいますけれど、齋藤責任者が成長させるという、そ ういった
1:25:43	ところで、役割と明確化する予定です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:48	千野さんの理事長補佐セルのところは、
1:25:57	今の第7条の、
1:26:01	計画園担当理事はどこが変わる感じですか。
1:26:06	衛藤。単純に素行だけを変えてしまうと文章がおかしくなってしまうので、4項5項を統合してその中で、1、
1:26:20	失礼しました原子力機構の薄井です。最高核セキュリティ責任者については新たに条文を起こして、第7条の中に加えたいというふうに考えてございます。
1:26:34	役割としては9、資料1で説明させていただいた通りですね、理事長を補佐するという言葉で保安規定の方には追加したいというふうに考えてございます。
1:26:48	はい、わかりました。定数も、
1:26:51	きよ、許可上は入れなくていいんですけど。
1:26:58	理事長の補佐ということで、理事長側の人間ということで特に許可の変更までは必要ないというふうには考えてございます。
1:27:07	理事長側の人間なので、
1:27:18	これをちょっと達成してもらえばすぐ、最高安全責任者を、
1:27:24	許可上で位置付けない理由。
1:27:28	を入れといてもらった方がいいと思います。
1:27:39	宿題として、
1:27:46	ここまで終了いたしました。
1:27:58	もっともっとミスコン
1:28:18	他のこの省略したやつはどうちゃんと確認したんですか。
1:28:28	FACTAの
1:28:29	はい。
1:28:30	手法で拾って管理責任者というところは拾っておりますのはい。
1:28:41	今これ見えてます。
1:28:43	見て、
1:28:45	規制庁の仙田では言えています。
1:28:48	はい。その他本部も確認できます。
1:28:51	ちょっと再処理になっちゃったら、
1:28:54	一番、
1:28:57	ちょっと待ってください。
1:28:59	今消えます。
1:29:01	行きました。聞いてございます。
1:29:18	現在は、
1:29:25	ちょっとすいませんちょっと間違っちゃったんですけど、
1:29:30	ちょっと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:31	1、すみませんこれ。
1:29:34	CRPでちょっと試験のじゃないからあれですけど、同じなんですよ、中身は。
1:29:42	木部から言って、
1:29:45	KIぼつの養護呼吸ベースメント校門を出てこない等、見えてますか。
1:29:53	見えてますか。見えてますか、このスライド2ですか。
1:29:57	はい。後、確認できています。はい。
1:30:05	文書化の品質マニュアルのところも理事長はのところでこれも再興安全宣言が出てこないですよ。
1:30:14	全部入れて困ってできません。できませんね。
1:30:19	その下の、
1:30:22	スターに行って、
1:30:28	経営経営責任者の関与、理事長は、前回甲斐有馬設定最高安全副責任者若井押田い。
1:30:37	全部一緒ですねその9号に、理事長は来年来年4月の最高安全責任者。
1:30:45	関与してないし、列車の救護の澤理事長はどこも今後最高安全核責任者岡井吉田医師。
1:30:53	下の理事長は件数も共同するみたいのを最高安全責任者から吉田医師。
1:30:59	とらえとけばいいですかこのずっと下理事長は理事長は理事長がやること結構ありますけどその最高安全責任者は関与しません。
1:31:12	ていうことがいいんですよそうそう理解してきますけど、理解です。いいですか。
1:31:35	理事長が終わってこない。
1:31:38	お椀に係る組織は、これは
1:31:42	理事長も含めるんですよ。
1:31:44	見ますよね。
1:31:48	はい。その通りですね全員ですよ。全員ですよ。これは最高安全管理責任者を入れかわる組織。
1:32:29	こっちからでもいいわけです。今のご質問ですけれど、
1:32:33	本規定の条項の方に入れますので、これに係る組織は案2、入れることになるかと考えてます。
1:32:43	なるほど。
1:33:01	すみませんちょっと言うのは、こちらでも
1:33:04	こちらで、ちょっと回答正式に進めさせてください。はい。
1:33:11	これ見ますと、はい。
1:33:15	ちょっと確認ですけど機構がやった作業っていうのは今、検索したのはその、
1:33:22	管理責任者のところが入ってるのを検索したんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:29	はい。こちら原子力機構の薄井です。その通りです。管理責任者という主語で、許可の方を、
1:33:37	拾ったつもりでいます。それはなぜかというとその管理責任者が変わるから。
1:33:48	ていう、要はそれ東条許可本文上の登場人物が、
1:33:52	理事長と管理責任者と、あと監査プロセス長でしたっけ。
1:34:00	はい。あと、あとすいませんはい。機構の原子力機構の薄井です。あと保安に関わる組織ですね。はい。法案さっきの公安活動の実施部門長たちは、保安に係る組織ですか法案に係る組織。
1:34:16	及川鈴木。
1:34:18	四つだっけ。
1:34:20	ちょっと再興安全監責任者関係ないですね。
1:34:26	はい。その通りです。切ってそのス管理責任者。
1:34:32	のところだけ、
1:34:36	管理責任シーターはいるんだけど管理責任者の名称は変わるんだけどそれは保安規定で対応するってそういうことです。はい。その理解で間違いありません。はい。
1:34:52	私から以上です。
1:34:58	規制庁の千田です。カー、ウェブの参加されている方とあとはこちらの方で何か質問等は人がいますか。
1:35:06	ここまで。
1:35:22	(4)で領域長が理事となるということを書いていただいたんですけども、これは教育長は、
1:35:33	研究と方向性を決められるというところがまず、
1:35:37	4としてコラムを持ったんですけど。
1:35:40	協力する事業はここで決まると思うんだっけ。そうなると、
1:35:45	やっぱりこの人数のところ、もうそちら人数を多くしよう。
1:35:50	拠点の方をする、つまりある意味口出ししているというような感じでもあるなと思ってますけど、そういうことは、直接理事から行くことはないかとは思んですけど。
1:36:03	辺りについてはどうでしょう。
1:36:05	日本は、あくまでもそこはまさに分離しているところなので、逆に、両領域側だからその拠点到りつけたとか、幾ら下発生って権限はないし、どんな研究開発をこんな、
1:36:21	戦略でやっていくんだというところまでまでであって、それを、それ、それを受けるとその、じゃあこの研究所は、そのためにどんなリソースかっていうのはあくまでも所長が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:33	その研究を改めようこれだけの予算と人がいるから、藤流域の両領域長が作成した戦略を実行する。
1:36:44	ためには、実行者の責任としてこれも一つお金をくださいという要求を、
1:36:51	領域じゃなくて、統率拠点がありますということで、執行側と戦略、けがを分離するというそういう考え方です。
1:37:02	ですので、ご説明ありがとうございます。結局のところ領域消灯震源と方向性にとつとつて、拠点長が安心予算人材の確保等を行う。
1:37:14	けれども最終的に理事会で予想いただくかなければ、結局それ自体はOKとならないというところで、
1:37:24	何ていうか、その理事、医師会に出てくる理事たちはある意味領域長の補佐でもあって、その、
1:37:33	ここに属さない理事っていうのはいらっしゃる、いらっしゃいます。それは今三つの領域なので、理事が1人ずつつけば、6人いる理事、館さんにはつけるのこの3人は、
1:37:44	これに属さない理事ということになると思います。長内理事は、ある意味、全体を見見るような立場なのかなと思ったりはするんですけど、そういう方は経営としての監督責任もつとも、称えるかなっていうところは、
1:38:01	故意とは言わないまでも自分の領域、
1:38:05	ていうのを持つことになるので、そういったところはそうだと思います。はい。ありがとうございます。ではあるかなとは思いますが。領域長で、規制庁の水間ですけど医長であっても理事会に行くまでは、ある意味そういった予算や人材の配分ということはみずに、
1:38:22	理事会で公平に判断できるように努めるというようなことです。
1:38:28	ありがとうございます。
1:38:30	括弧、
1:38:31	3の関係のところ、
1:38:34	部門長は、まず外れますし、その業務の執行自体は拠点長は、
1:38:40	補足で今もなされているというところだったんですけども、私が聞き漏らしたかもしれないんですけども、センター長が行ってた業務が決められた。
1:38:49	このところは、今後は、店長。
1:38:54	ここは拠点によってこれからに今、今まさにですね、拠点が拠点内の組織の見直しやってます。これは3月上旬に申請したいので今急いで作って、どんどんヒアリングヒアリングする失礼しました、行政相談で。
1:39:09	ちょっと確認をしてきていただきたいと思いますが今作ってるところで、単純にそういう人によって所長に開けちゃうとか議長に下ろすという話はそれも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:21	例えば、例えば 1000 センターが三つあってその下に府が幾つぐらいあるのを、センター系なくすと社長の渋谷淳二様な事かなっちゃうか本当にそうするのか。
1:39:31	それとも本部自体を小さくすると県権限を、業務が小さく、小さいですね検査も小さいのである程度その、
1:39:39	その分その分野の執行責任を得るように自社を大きくするとか、いうところもあると思いますそこはちょっと順次拠点それぞれの現状と、
1:39:49	このと考え方によって、単純に比較検討を削除するだけなのか、そうじゃなくて、もっと上レベルとか、それに連動してかもしかかもしれませんが、の何ですかね大きさというか、
1:40:02	方を変えていくのかっていうところは今拠点によってし、それぞれのところがございます。どうもありがとうございます。
1:40:13	ございますか。
1:40:19	ちょっと1点だけ、資料1に戻っちゃうんですけど山内が保安規定以外は使えるじゃないですか、すごく具体的には何を書いているんですか。
1:40:31	保安組織でないと話せないと思います。具体的に言いますと、
1:40:42	例えば本部、まずホール組織で、
1:40:45	先ほどの、みんな元気。
1:40:50	方向の方、法定再工事は報告に来ましたけども、4月ほぼ企画本部から本部で、
1:41:01	本、本会組織内に人事部を鉄鋼本部。
1:41:11	情報広報部、何か言いたかった。
1:41:20	明後日報告の効果というところで税務と、これ全部契約はもう半年から持って、できませんけども、これが十分ない人、充実を広報とか違っちゃって何かいくつかここ、
1:41:32	JAの放送ハブとか、そういったところが1回頭再編されます。それから、業務監視部門に関してこれ10人ですね。
1:41:44	農業者の不安を煽るスーツを作るがち。
1:41:49	搬出実証部門以外の部分は4.1でなくなります、なくなります。
1:41:58	まとまります。
1:42:00	なくなりますけども、今はその拠点担当理事の各保安規定で、本法案に係る業務を統一するわけ。例えば柴垣でしたら、
1:42:13	原子炉の保険金の原子力施設の隣にかかる業務を登録するという。
1:42:20	役割を持つ研究所担当次長、都築によります求めますけども、いわゆる研究開発部もなくなるというような形。それから、今、例えば
1:42:33	例えばその下んくとけば、原価県の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:37	文化研究部の中屋安岡研究員の下にある地域分はですね、本活動を行わない人生研究部門で何とかビジョンで何とかグループとか、
1:42:51	そういったようなところはフランスちょっと絡まないの、サインします。
1:42:56	いうところです。ちょっとセンターの技術が不足をして、そもそも領域ってのは改装するんですけども、そういったリビジョンのグループっていうのが改正されま
1:43:08	す。
1:43:08	山地宮川、そういったような、保安組織に通らないところの変更は予定しております。
1:43:18	友利と規制庁との関係と、審査とは関係ないんですけどTSO関係をぜひ再編するときにですね、安全研究防災支援事業はなくなり、
1:43:33	4.1 で変わる予定です。
1:43:37	はい。
1:43:39	安貿部門は、江藤南部がですね案内等を聞いてるところでは、
1:43:49	暗号部門自体を、ここだけはバーチャルっていうか物理的な場所はもう限界の中なんですけども、原子力安全防災研究所っていうような、研究所。
1:44:01	その下に、センターとグループからここに前回が残って、ゴトウかかっていうディビジョンビジョンがなくなって、先方グループを設定原子力安全防災研究所をその下に安全研究センターで、その下に各グループがそういった3階層にある。
1:44:19	明日、
1:44:20	紛争当事会ってたっていうふうに、詳細は作ってると思う。
1:44:30	わかりました。
1:44:33	規制庁申し上げます。今それに関連してなんですが、75 の組織体制で、このTSOとしての安全研究センターである。そこは何か関係はあるするんです。これはもう切り離してっていうか、
1:44:46	今の容器にしてしまう。本質 100 のところで、280 変わらない。
1:44:55	はい、承知しました。
1:45:07	確認、確認のような感じでしたり、恐縮なんですけど。
1:45:11	まず、安全性調査として新しく作られて、副部長の熊本委員。本部の管理責任者と、
1:45:25	衛藤安全学ジリティ統括本部担当理事。
1:45:30	参るような状態になられて、かつ、領域にいらっしゃるわけで、
1:45:38	業務のその理事の業務としては、食べるようなところが出てくるわけではなくて別で、また人がいらっしゃる。
1:45:47	以上 6 年の理事を配置することは、
1:45:51	三つた今人事異動の話なので、今検討というか、策定中だと思いますけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:01	そこは、例えばその安全は安全をきっちり入れる判決するように、文章されると、 いうふうに思ってますけども、それは誰がどうでどこがどうということにしないって いうのはここには、
1:46:15	この右側の実験値そっちだと思う。
1:46:18	はい、ありがとうございます。
1:46:23	規制庁の塩田です。ちょっと時間も長くな業者、身近になるんですけども、日 比赤木です。本件の行政相談としては、やはり許可変更の許可の申請が必要な のかどうかというところはやはり年齢確認をしたいと思っております、その観 点でいいですか。
1:46:40	質問をさせていただくんですけど。
1:46:43	まずですね、こちら資料拝見したときに、この計画許可でも、保安規定、
1:46:50	ほぼ民間のところ、最高安全核セキュリティ責任者っていうものが、位置付け られるようにまだ、
1:46:56	にはなっていないというところで、正直、組織改正の資料等で一番に挙げられて る。
1:47:03	向こうの最高安全設計責任者、瀬瀬という。
1:47:09	等がある意味改正の一番目立つというか、ここ以外のところ、許可や保安規定上 で位置付けなくていいのかなっていうのが正直率直な。
1:47:19	感想として疑問に思ったところですので、ちょっとそこのお考えは聞きたいなとい うのがまず一つと。
1:47:27	そうですね。それも関連するんですけど私Cはできると思います。伊地知委員。
1:47:33	期間のところ、理事長は何をしますっていうふうに書いてある部分、ここを最高 安全核セキに責任者を補佐するのかなと。
1:47:41	思っていたんですけど。
1:47:44	ここづらく、必ずしもそういうわけではないのかなというのが、ちょっとそういう意 味で言うとこの許可の保安規定で、生田新居が最高主席。
1:47:55	責任者が関与するところで関与しないのかっていうところが、
1:47:59	わからないなという。終わります。
1:48:03	明確にするんだったら正直位置付けてもらったほうがいいのかなという気はする んですけど、ほぼそういう意味でも、
1:48:09	ある意味何関与する濃縮しないのかっていうのを明らかにするという意味でもう 少しこれは実際位置付けなくていいのかっていうな交渉を考えを整理してい。
1:48:19	説明いただきたいと思っています。
1:48:23	だから先ほど真田からもありましたけどもやはり部門、実施部門という、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:28	言葉がありましてここの定義ですね、これがそのまま拠点であるという、いわゆるジェイ・エム・エス組織としての、この部門ですが、今部門せられてますけど、そこに意味しているとなるところは、
1:48:42	というのがありますのでそこも今一度定義。
1:48:46	ですね、これまでどういうふうに定義して扱ってきたっていうと、追って整理いただきたいと思います。
1:48:53	これは今、言いましょうということだったのこれちょっと次回の宿題になるのかなと。
1:49:00	ですね、保安規定側で言うと、これは今まだ間検討されているというところで、例に挙げていただいた原価権のところですよ、
1:49:10	変えるところは端的に言うと、原価県担当理事としていたところを
1:49:16	私の安全防ぎ統括本部理事長に変えますというのを契約部長財形の部長に変えると。
1:49:24	こうで、
1:49:26	そこを読み、読み換えて勝ち変えというのは理解したんですけど、いわゆる保安に係る組織の中で、理事長が出てくる箇所もありますよ。
1:49:35	そこに、再考案設備で、核セキュリティ責任者っていうのは、関与するのかなという、
1:49:43	ところですね理事長のことをするというふうの説明されたんで、てっきりここは載ってくるのかなという気もしていたので、
1:49:53	ここの考えがあってそのまま、今、こういうふうにされてると思うので、
1:50:00	端的に言うと、許可の方でも保安規定の方でも、最高安全規制セキュリティ責任者っていうものが、関わってくる場所がちょっと読めないんで、
1:50:11	それを明記する、しないっていうのも含めてどこなのかをご説明いただきたいなというところになるのかなと思います。そこは恐らくは行政相談も、
1:50:22	あんなをする上では大事になってくるかなと思いますので、
1:50:27	これは今というわけではなくて次回の宿題ということでも結構ですので、
1:50:34	もし何か今の時点でいえることであれば、ご説明いただきたいと思います。
1:50:50	いや、規制庁さんなんですけどよろしいですか。
1:50:53	はい。
1:50:55	ちょっと。
1:50:56	きちっと整理した方がいいと思うんだけどその。
1:51:03	今のステッキに、
1:51:06	パークアグリーなんだけど少しちょっとニュアンスを変えた方、お互いのためニュアンスを変えたほうがいいんじゃないかなと思っていて、基本的にその規制庁は申請者ではないので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:19	何をどうした方がいいとかそういった部分は一切ないと思う。
1:51:23	出ますと。
1:51:25	だからそのなんか最高安全責任者を位置付けた方がいいよねとか最高安全責任は位置付けないほうがいいんじゃないとか、保安規定のどこに入れたほうがいいんじゃないかとは入れない方がいいんじゃないかかっていう意見はまず、
1:51:39	ないと。
1:51:41	今は行政相談の段階だからこういうのが来ると。
1:51:47	スケジュール感を聞いているので、まず変更許可が要るのか、いらぬのかっていう観点で、
1:51:56	例えば先ほど篠田から申し上げたような保安活動と実施部門の長方とか、
1:52:02	あとその理事長が位置付けられましてっていう話になっちゃうと変更許可マターになっちゃうよねっていう、だからその、
1:52:10	理事長、最高安全責任者を位置付けた方がいいと思っておりますとかではなくて単純にその最高安全責任者っていうのを追加される。
1:52:21	いいことだからちょっと変更許可が要るんだったら変更許可の手続きを議論しないといけないので、
1:52:29	従って、位置づけるのか位置付けないのか、位置付けないんだったらどういう理由なのかっていうファクトをもらわないと、うちの判断がつかないのでそこは整理してください。
1:52:41	と言う事でちょっとちょっと引き出してくださいそうなんですかね、入れたほうがいいんじゃないとか、入れないほうがいいんじゃないかってのは、あくまでその機構で決めるべきは出しちゃって1年戻ってもいいですと
1:52:55	どうとも思わないですと何か委員会で議論されてるわけでも何でもないので、単純にファクトを今確認してるだけで変更許可が要るのか要らないのかっていう議論だからその変更許可に、
1:53:07	引っかけりそうだとところが何個かあるよねと、そこを説明されてないからそれを説明する資料を作ってくれないと、クローズしないので、それはお願い。
1:53:20	しますと、
1:53:23	そこですね、ちょっとほかにも何か言いたかったけども、ちょっと忘れちゃいます。
1:53:30	ちょっといい、いいですかね。三田さんと新居金式が、
1:53:35	どうそろってるかどうか、そうそう。
1:53:37	癩東端に聞く、今のその事実関係が私が聞いたのをそのファクトこういう申請が来るってことなので、それがいいとか悪いとかっていうのは別にその、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:48	申請がされてから確認すればいい話なんだけどこういった内容が来るっていうことはただファクトとしてどういう変更があるのかというのを単に聞いただけなので、その、
1:53:58	規制当局としてはこういう違法とこういうことをした方がいいとか、こういう懸念があるとかそういうのを聞いて聞いただけじゃなくて単純に、
1:54:07	ファクトして、行政相談を受けたもんだから内容を確認したっていうだけであるってちょっと位置付けだけ、お互い明確にしといた方がいいなと思ったらちょっと、
1:54:17	おっしゃったんですけど。
1:54:19	そこに沿ってます金戸常時関係者の規制庁側とJA側で、あくまでその行政相談としての事実関係を確認したと。
1:54:29	変更許可が要るのか入れないのかっていう議論だから変更許可引っかけり相談じゃないのっていうところで、ちゃんとクリアに説明されていないものについては説明を要求していると。
1:54:39	いうことで、ちょっと作らせてもらってますけど、皆さん認識合ってますか。
1:54:45	規制庁の庄野です。すいません言葉を補っていただいてありがとうございます私の意図としましては、そこをはっきり。
1:54:51	はっきりと示していただく。
1:54:54	行政相談としての判断ができるのでという姿勢でありまして中身についてどう、どうしたほうがいい悪いっていう趣旨のものではございません。あくまで枠とはっきりと示していただきたいと。
1:55:05	考え方含めて示していただきたいという、そういう趣旨でございますので、
1:55:11	今後の規制庁が元の季節ですと、伊芸関工場も同じ認識で、前月とさせていただき、認識でございます。
1:55:27	その上で規制庁はちょっともう屋になっちゃったので
1:55:31	ラウンド資料作っていただきましたけど資料の3と4はちょっと次回にしましょうと。
1:55:37	ちょっと城田からも何個かコメント数があって、私も2点ほどちょっとかぶってたかもしれないですけど。
1:55:48	保安活動の実施部門の長。
1:55:51	これは変更分がなくなるにもかかわらず、変更しなくて良いのかっていうのと後も、
1:55:59	最高安全責任シャー。
1:56:02	過温されるんだけど変更許可マターではないと。
1:56:06	Ⅲは何かっていうのは資料を作ってもらってその他の、
1:56:11	シノダから申し上げたものを、返してもらえればと思います。富澤さん、何か見通したかもしれないけど、何かあったらそれ資料を作ってもらえれば。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:21	いいと思うんだけど、ちょっとその変更許可要るのかからないのかってちょっと至急確認してくれって言われてるんで、ちょっと至急その部分をするヒアリングしたいんですけど。
1:56:31	最短でいつできますか。
1:56:35	来週月曜日休みだから。
1:56:42	ちょっとSWEETができないですかね。
1:56:48	本日は金曜日ですか。
1:56:54	ちょっと次、具体的な実態調整はちょっと後でやってもらえばいいんですけどちょっとその、
1:56:59	今日持ち帰って検討して、火曜日議論してもらってちょっと水曜日くらい、ちょっと何かうちヒアリングができないですかね。ちょっと会議会議さああいてないかもしれないんで。
1:57:09	目標とかになるかもしれないんですけど、ちょっとそれくらいのスケジュール感でちょっとリテラシをもらいたいんですけど機構さんできますか。
1:57:21	調整させてください。矢吹池尻のためになると、伊佐なきやいけないと思ってますので、また、頑張りたいと思います徴兵こちらゲームでも修正される等については相談させてください。はい。わかりました。はい。
1:57:37	その時に今日の宿題とあと、資料3の4報やりという形で、
1:57:43	よろしくお願ひしたいと思います。
1:57:46	はい。
1:57:54	を計上しないです真田さん他何かありますか。
1:58:01	特にないです。はい。他Webからでも出席者の方で何か言っておくことがありましたら。
1:58:12	対面側で予定をほぼほぼ。
1:58:17	何かここに来なさいとか、これはっていうのがあれば、
1:58:22	お願いします。
1:58:24	三木小久保鉄鋼本部の藤です。こちらの方にございません。
1:58:31	それでしたらですね、これで本日の行政相談は終了したいと思います。ありがとうございました。
1:58:39	どうもありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。